

浪花節・東家浦太郎の世界

庶民の視点から「義理と人情の世界」を描く浪曲は語り芸！！

一声、二節、三タンカ

鎌倉時代の平曲（平家琵琶）、室町時代の謡曲（能楽）、江戸時代の浄瑠璃
そして、明治時代に完成された浪曲。

新春を飾る豪華企画、浪曲の醍醐味をお楽しみ下さい。

小椋佳の舞台製作（歌語り）の5作全てにも出演している東家浦太郎さん。

その舞台で初めて聴いたひと声はまさに「聴衆の胸に本能的に到達しその感性を揺さぶる」、圧倒的な存在感がありました。今も忘れることが出来ません。

閑寂にして枯淡な趣ある美声を「寂声」と言いますが、まさに東家浦太郎さんに当て嵌まるのではないのでしょうか。念願が叶いご出演頂けることになりました。

- * 日時：2004年2月9日(月) 開場 18時、開宴 18時半
- * 出演：東家 浦太郎 （日本浪曲協会 会長）
- * 会費：8,000円／人（お食事・飲物付き）
- * 場所：虎ノ門パストラル 新館4階 プリムローズ（椅子席）
港区虎ノ門4-1-1
 - o 電話：03-3432-7261 <http://www.pastoral.or.jp/>
 - o 最寄駅：地下鉄日比谷線神谷町駅徒歩3分
（虎ノ門寄りの改札を出て、出口4b）
- * 振込先
三井住友銀行 赤坂支店 普通：8069470（NPO法人蔦くらぶ）
勝手ながら、お振込みを持ってご出席の確認とさせていただきます。

浪花節「東家浦太郎の世界」・・・・・・平成16年2月9日

浪花節：東家浦太郎

